

医学博士 黒屋政彦

理学博士 富田軍二 編

英語科学論文用語辞典



英語科学論文用語辞典

黒屋政彦
富田軍二
編



朝 倉 書 店

編者紹介

黒屋政彦

前東北大学医学部教授・医学博士

富田軍二

昭和6年 上海自然科学研究所員・
研究報告誌編集委員

昭和15年 日本動物学会賞を受く

前東北大学理学部教授・理学博士

昭和33年 死去

英語科学論文用語辞典

昭和35年4月25日 初版発行

昭和50年7月30日 20版発行

編集者承認
検印省略

編者	黒屋政彦 富田軍二
発行者	朝倉鑛造 東京都新宿区新小川町2/10
印刷者	塩原政雄 東京都千代田区神保町1/33

発行所

株式会社 朝倉書店

東京都新宿区新小川町2/10

郵便番号 1 6 2

電話東京(280)0141(代表)

振替口座東京8673番

自然科学書協会会員

©1960

政弘印刷・渡辺製本

無断転載・複写を禁ず

3040-100002-0032

序 文

編者の一人、富田は 1954 年に、自然科学関係の研究・調査・観測などに従事する人々のために、「科学論文のまとめ方と書き方」を公刊した。

この書は幸いにして多くの研究者たちによってとりあげられ、版を重ねること 11 度におよんでいる。

この間、特別の関心をもたれた研究者からは激励の言葉とともに数多くの適切な批判と助言を与えられた。

とくに「文章論」および「英語論文文範集」に関する部分については「欧文論文の書き方」として、広汎にわたり豊富な内容をもって解説してほしいという要望を受けた。

このことは富田自身も痛感していたことで、このままでは不行届きのそしりをまぬがれないと考え、ひきつづいて資料の蒐集につとめ、それにもとづいてこの本の姉妹書を発行すべく稿を進めつつあった。

しかし、稿の成る寸前の突発事故のため、ついに富田自身の手によってそれを完成することは不可能となってしまった。

編者の一人黒屋は同志とはかり、畏友富田の原稿の完成をはかったが、富田の意図することを十分に表現することに欠ける点のあることを懸念し、今回その素材を整理するにとどめ「英語科学論文用語辞典」として発刊することにした。

したがってこの書は、たしかに富田がはじめに志したものとはその内容において程遠いものとなったが、あえて刊行を企てたのは、この語彙集も単なる語彙集ではなく、丹念に解説された富田の努力は、必ずや若い研究者の座右にあって論文作成の上に益することが多いと信じたからである。

黒屋はこのような立場から、進んで編者の一人となることを引受け、この書の内容に関して責任を甘受したのであって、これによって富田の志の幾分かを実現したいと考えた次第であり、本書がひろく若い研究者の英文論文の作製に

2 序 文

あたってよき指針となることを期待している。

この書は中島慶治氏，小泉貞明氏，梅鉢幸重氏，片倉徳嬢はじめ多数の方々の御協力をねがった。とくに小泉貞明氏の献身的な盡力なくしては到底陽の目をみるにいたらなかったものでここに深い感謝と慰労の意を表する。

なお，発刊にあたっては，富田生前からの契約にもとづくとはいえ，事情のいちじるしくかわった後においても寛容な態度をもって困難な出版を敢行していただいた朝倉書店の好意と努力とに感謝する。

1960年3月

黒 屋 政 彦

凡 例

英語科学論文に多く用いられる語の科学論文におけるその活用法に、特に重点がおかれている。

1. 見出し語

見出し語にはすべて大文字を用いた。ただし、特種な語 *op. cit.* などは小文字ゴシック体を用いた。

2. 記号

～ 用例中にてでくる見出し語は原則的に同記号にかえた。ただし a, an, do のような短い語には同記号を用いないで、見出し語をそのままイタリック体として用いた。

【 】 各見出し語の記述の中で、さらに説明上の見出しを必要とする場合は同カッコでその項目を示した。

() 前出の語、句または文の説明に用いた。

[] 前出の語、句または文のいいかえの例を示すのに用いた。

「 」 訳語に用いた。

☞ 「を見よ」に用いた。

→ その示す語、句または文は訂正例または参考例であることを示した。

○ 良い例文 × 不可の例文

: 各見出し語の記述の細目見出しとして、すなわちの意味に用いた。

; 成語・熟語の並記に用いた。

/ 用語・用例の区切りに用いた。

> その語または句の用いられる頻度を示した。

3. イタリック体

見出し語の変化語の場合と、英語科学論文によく使われる表現語・句に用いた。

4. 略語

品詞・接頭語・類語・反意語・比較例・参考例などは ㊦・㊧・㊨・㊩・㊪・㊫ などの略語を用いた。見出し語によく伴う形容詞・副詞・動詞・前置詞を示す場合は、

㊬+～: ㊭+～: ㊮+～: ㊯+～:

のように略記した。

5. 専門語



専門語であることを示す場合は、() カッコを用い ㊰(医)㊱(生)㊲(化) のように示した。

A

A, AN 初めに話題に上すものが単数の可算名詞(普通名詞)の場合に付ける(日本語では特に「1個の」とは書かない。2度目からは *a* を *the* に代える)。「1つの」(*one*): *a dozen*/in *a day* or two (=in one or two days) 「同じ」(*same*): of *a size* 「同じ大きさの」/of *a sort* 「同種の」/all of *an age* 「同年」 「ある」(*a certain*): in *a sense* 「ある意味では」 「ある, 何かの」(*some*): It remained motionless for *a time*./I was looking for *a better* explanation for this fact. 「いずれも」(*any*): *A rat* is a common laboratory animal. (総称的)/Not *a single* living organism was to be seen. 「につき」(*per*): once *a week*/three times *a day* 「一種の」(*a kind of* 物質名詞・抽象名詞について): *a good wine/a modification* 「の行為・実例」(抽象名詞について): This is *a truth/a kindness/a difficulty/an obstruction* 「*a* + 最上級形容詞」(=*very*): *a most accurate method* その他(イタリックで表わした項を参照のこと): *a second attempt*=another attempt/*a few/a little/a great* {good} *many/may a*

成句の若干例: all of *a sudden*; as *a rule*; at *a glance*; for *a while*; in *a great degree*; in *a word*: make it *a rule* to...; to *a certainty*; to *a degree*; with *a view to*

[a の省略・反復について注意すべき用例] He was *a biologist* and chemist. 「生物学者でありかつ化学者」(同一人)/The advisory board consisted of *a chemist, a physicist, and a geologist*. (別々の人)/two dogs, *a black and a brown one* (対照的な効果を出す表現なのだから第2の *a* も略せない)/to distinguish between *a frog and a salamander/a mortar and pestle* 「乳棒付きの乳鉢」(密接な関係を持つ2語が対をなす場合)/*a cup and saucer* 「皿付きの茶わん」/*a red and white rose* 「紅白まだらのバラ」(1本)/...*a red and a white rose* 「紅バラと白バラ」(2本)

[a, an の異常な位置] *half an hour* (*a half hour* とも書く  *half*)/*many a fact/at rather an early stage* (at *a rather early stage*  *rather*)/at *quite an early period* (at *a quite early period* よりも強意)/*such a short time/so large a difference* (=such a large difference)/at *as high a level as possible/no better a method than that/too difficult a problem to solve/What a strange fact it is!*/You cannot imagine *how important a factor it is./however serious a case may be*

[a, any, one] *a, an* には前項に述べたように *any* や *one* の意味があるが、場合によっては *a, any, one* をはっきり使い分ける必要の場合も少なくないから、原則的の区別をつぎにのべる。Bring me *one pen*. (*one* に重点が置かれていて、「2本や3本でなく1本」、日本語で「ペンを1本持ってこい」を特に「1本」と断る場合に相当)/Bring me *any pen*. (*any* に重点「およそペンでさえあれば、どんなペンでもよい」という気持) Bring me *a pen*. (*pen* に重点「鉛筆でなくペン」という気持)

「の中の1つ」: ×This is a feature of them. ○This is one of their features.

a→one の場合: たとえば「4分の1」は a quarter, one quarter のどちらでもよいが、この句が文頭に立つ時または one (1個) の観念を強調するときには one を用いる。...and one man will be able to farm a larger area than.../It has the advantage of showing everything about...in one place./These tables show only one size for each type. (one と each とで one の意味が強く、そしてはっきりする)

a little ㊦ little

a...or two: a day or two > one or two days (one day or two ととも a or two days ともしない). a day or two は単数扱い (one or two days 複数扱い)=a day or so

[a, an の使い分け] 不定冠詞 a, an のどちらを用いるかは後続語の発音が子音で始まるか母音で始まるかによって決まり、綴りの最初が子音字か母音字かには関係しない。半母音すなわち [w] や [j] など発音する語には子音なみに a をつける。

a band, a black spot/an example, an orange spot/an hour (㊦ a holder)/such a one/a woman, a yellow spot/a European (㊦ an engineer)/a university (㊦ an underflow)/a year (㊦ an ear) 上記の原則は後続語が数字または略字である場合にも通用する。ただし略字の場合、その略字どおりに読まず原語と同様に読むこともあるようなもの(下例の R.Q. など)では、原語に用いる不定冠詞を略字にも用いる人がある。a 28 per cent solution/an 80 per cent solution/an Eh value/a または an R.Q.* of 0.68/an Rf value of 0.35/an RCA multiplier phototube *アールキューと読む心持では an, respiratory quotient と読む心持では a をつける。上例の Rf の場合には rate of flow と読む人はまずなく、その次の例の RCA はアールシーエー以外の読み方がないので、略字どおりの発音に従って an を用いる。著者(特に英人)の中には、h で始まりその音節にアクセントのない語には an hotel, an historian, an hypothesis のように an をつける人もあるが、口語体および近來の文語体ではすべて a を使う傾向が強い。

ABILITY ~ for (=in) this work 「にかけての才能」/~ to do something/the ~ of this animal to hear ultrasonic sounds/Every colony was tested for ~ to grow on nutrient agar./the ~ of the tissues to absorb food

ABLE (㊦ unable, ㊦ enable) be ~ to=can: We are ~ to do so. (=We can do so.) can には不定詞・分詞がないから、それらが必要な場合には can の代りに be able to を用いる。ただし、「できる」(能力)以外の意味の can の代用にはできない。will (shall, may, ...) be ~ to do so/have been ~ to do it/appear (seem, used) to be able to do it

can, could を用いて疑義を生ずる場合には be able to を用いる。たとえば could は can の過去形だが未来の可能性を表わすこともあるから、誤解の恐れがあると思ったら be able to を用いる。

ABOUND (㊦ abundance, ㊦ abundant) This mineral ~s in Japan. 「多く産する」/The district ~s in minerals. 「に富む」/This country ~s with rain. 「雨が多い」/This museum ~s with specimens of this group. ㊦ abundance, abundant

ABOUT 【語順】 for ~ two days (× about for...)/~ four hours/perhaps ~ five

meters/begin on ~ the third day 「三日目ころに」

【「時刻」の場合】 at about 7:36 a.m. のように細かい刻みの数字に about を用いるのは考えものである。10分刻みの数字には使った例もあるが (at about 12:40 a.m.), 普通は at about nine o'clock のように round number に使う。

【「のあたりに」】 (somewhere near or in) somewhere ~ here 「どこかこのへんで」/ ~ the middle of the strips, a drop of serum was applied. 「まん中へんに」

【「約…」の種々の書き方】 two hundred or so 「2百前後」/ five years or so ago 「5年ばかり前」/ The sum is estimated at approximately (about) 1500. / approximately ninety years old/時刻に関しては approximately は使わない: ×at approximately ten o'clock (→at about ten o'clock)/at concentrations in the neighborhood of 10⁻⁴ M/×The approximate length is about four meter. (同じ意味の approximate と about が重出しているから、どちらかを除く)

【about, of, on, as to の区別】 about 「の(詳しい事情)について」: know [say, speak] about (人または事物に関する何かについて述べる場合) precise information about the state of disorder of 「(単に人または事物のあったことなど)について」: know [say, speak] of (人または事物に言及するのにとどまる場合) I did not think of it. / I have not thought about it. (=I have not considered it.)/ただし、次のような慣用では of は on の意味。a handbook of botany/a story of the sea/the theory of light/on 「(の題目)について (論ずる)」(講演や論文で、ある題目について秩序的に周到に論ずる場合の「について」): a lecture [article, paper, treatise, work] on a subject. as to: about, of の代りに疑問詞の前に好んで用いられる。過用のきらいがある(⚠as to). concerning / regarding / respecting / as regards / in connection with / with [in] reference to / in [with] regard to / with [in] respect to 以上はほとんど区別なく用いられる。×discuss about the problem (→discuss the problem または talk about the problem) discuss などの語の中にすでに「に関して」の意味を含む動詞に about を使うのは誤り。

ABOVE the ~-mentioned fact=the ~ fact=the fact mentioned ~/the ~ authors [statement, arguments]/the ~ 「上述の事項」/The ~ justifies… 「以上は ……を立証する」/from ~ 「上から、上面から」

【above-mentioned】 「上述の、前述の」 すぐ前に述べたものでなくても、同じ論文のずっと前に出ている部分をさすのにも使う。the above-mentioned fact=the above fact=the fact mentioned above=the fact mentioned (語順に注意)

類似表現 the above considerations/the above and other observations/the aforementioned [aforecited, aforesaid] fact/the fact just described (すぐ前に述べたことをさす)/the exception pointed out earlier in this section (同じ節の少し離れた所に述べたことを指す)/the statement below (×the below statement)/as mentioned above (=as it is mentioned above) 「前述の通り」

ABROAD go ~ (×go to abroad)/samples sent from ~ 「外国から送られた」

ABSTRACT ~ metal from ore

ABUNDANCE 豊富 abundant 豊富, abound 豊富 「豊富」: They exist in (immense, great)

～「たくさんある」 (an が付いて) 「多数, 多量」: illustrated it with an ～ of examples/an ～ of food/The trees yielded an ～ of fruit.

ABUNDANT 豊富 abundance 図, abound 動 ～ in (with) rice

ACCEPT ～ the correctness of the statement/～ it at its face value/～ it for an undoubted fact that.../It may be provisionally ～ed as a fact 「暫定的に事実とみなすことができる」/～ to do it (→ agree)/an ～ed truth/He ～s only those cases in which...

ACCEPTANCE The view gained [obtained, received] general ～./～ of the theory

ACCIDENT by ～ 「たまたま」 (～ally)/an ～ to the machinery 「機械の故障」/～s to children 「子供のけが」/If you ～ally do so, mop the spilled matter up at once./If cleaning solution is ～ally spilled, wash it off at once.

ACCOMMODATE ～ oneself to circumstances/～ facts to the theory 「事実を理論に合わせる」

ACCOMPANY The operation was ～ied by (with) some pain./be ～ied by two students/The rain was ～ied with thunder./×Two students ～ied with me. (with を除くか, went with とする)

ACCOMPLISH This can be ～ed by titrating with sodium carbonate solution./Separation of circulin A from circulin B was ～ed by the method of...

ACCORD 図 be in full ～ with this principle 動 most of them ～ed in that opinion./His opinion ～s substantially with mine. 「だいたいにおいて自分のと一致」

ACCORDANCE This is not in accordance with facts. 「事実と合っていない」/in accordance with this view 「この見解にしたがって」 (according to)

ACCORDING 【according as】 (後に節が来る) This value decreases ～ as the temperature increases. 「比例して」, 「応じて」 (=in proportion as)/～ as bodies become transparent they cease to be visible. 「につれて」, 「に従って」/The shadow cast by an object is long or short ～ as the sun is high up in the heaven or near the horizon. (高いか, 低いか, によって長いかわ短い. 増減関係が連続的な表現で表わされていない例) (=The length of the shadow...depends upon the height of the sun.)/The test will succeed or not ～ as the material is pure or not. 「...か否かは...次第で」

【according to】 (名詞または名詞節が後に来る) The % varies ～ to temperature 「比例して」/The values observed ranged from 1.5 to 2.5 ～ to weight and size 「に」 応じて, によって」/vary ～ to the type of plant used/The % varied ～ to whether the incidence of the condition is sought in a serum of ulcers or in a serum of carcinomas. 「であるか...であるかによって」/arrange them ～ to their size 「に従って, の順に」/class them ～ to their color 「によって」/They are arranged ～ to families 「科別に」/～ to circumstances 「様子次第で」 「ことによると」/～ to Kato, ... 「加藤によれば」/～ to his account/～ to the directions for use 「に従って」/～ to your instructions

ACCORDINGLY 文中の位置について 副 however

ACCOUNT 図 give an ～ of 「説明する, を明らかにする」/make much [little, no]

～ of / take...into ~ == take ~ of 「考慮に入れる」/ on no ~ 「どんなことがあっても…しない」(非常に強い否定)/ His ~ of how he could find...was quite instructive.

㊦+～: give a full* ~ of... 「…を詳細に述べる」(*exhaustive, detailed / brief, concise, short, summary / statistical, systematic, trustworthy, unbiased) ㊦+～: according to his ~ / judge by all ~s 「諸説を総合して」

【動】 ~ for ㊦ explanation, explain ~ for these variations on the basis of.../ This may ~ for some of the variations reported in the literature./ The change may be ~ed for by assuming that ... [by the fact that...]/ This third ~ing for the discrepancy of...is not satisfactory 「に対するこの第3の説明は」/ ~ it as unwise 「見なす」

ACCURACY with a reasonable degree of ~ 動+～: attain, doubt, test ㊦+～: considerable, minute 「微細の点まで」, reasonable, remarkable, satisfactory / mathematical 「数理的の」, scientific, technical / doubtful ㊦+～: of great ~ / with 「正確に」/ with considerable ~ / ~ in reading / ~ of the report

ACCURATE He was ~ in his observation.

ACCUSTOM ~ the patients to cold weather / be ~ed to such a treatment 「…に慣れている」/ become ~ed to it 「…に慣れてくる」

ACHIEVE Optimal synthesis of glycogen was ~ed with a medium of the following ionic composition./ Further purification was achieved by (NH₄)₂SO₄ fractionation.

ACID ㊦pH at the ~ pH 「酸性側の pH において」/ add ~ to give a pH of 5.1 / The solution was still ~ to Congo red paper [to litmus].

acid ㊦化 「酸性の、すっぱい (sour)」 acidic 「酸を生ずる」(鉱) 「珪酸 (silica) の多い」 acid-forming 「酸を生ずる (=acidic)」(栄養) 「代謝後に多量の酸性残留物を出すところの」

ACKNOWLEDGE ~ that it is abnormal = ~ it to be abnormal = ~ it as abnormal = ~ its abnormality / It is generally [universally] ~d that... / He ~s himself to be in the wrong.

ACQUAINT be well ~ed with the procedure / become ~ed with it / ×I acquaint it → I am acquainted with it.

ACROSS across, beyond over, through 「一方から他方へ」「一端から他端へ」の意味を含む場合の比較: across 「横切る」 run across the road / sail across the lake / beyond 「を越して (まだ向こうに)」(他方に行きつくだけでなく、さらにそれ以上に動作が続くことを意味する) go some distance beyond the bridge over 「(の上)を越して」(above and across) jump over a fence 「川を横切る」は go across the river の代りに go over...ともいう. through 「貫いて (さらに向こうに)」(なんらかの「貫通」の観念を伴う場合) bore through a board / pass through a tunnel 「通り抜ける」

ACT ~ against his advice / ~ as a stimulus / ~ on metals 「…に作用」/ ~ing on [=upon] his suggestion 「に従って」/ They ~ like the sulfonamides by interfering with some enzymatic process in the bacterial cell. / The liver ~s as a store [reserve] of plasma protein.

ACTIVITY 「活発なこと」「活動(度), 活(動)力, 活(動)性」 hepatic catalase ~/
an increased serum phosphatase ~/The ~ of these cells / These cases showed a
serum phosphatase ~ higher than normal.

【諸種の具体的な活動・働き】 The capacity for cellular ~ies becomes greater and
is evidenced in an increased serum phosphatase ~./Their ~ies against the invading
bacteria

【ある働きの強さ・大きさについての(測定)値】 The serum phosphatase ~ies of
the sera in these cases were all within the normal range. (=values)

A.D. 「(西歴)紀元」「紀元前」(=B.C.) でないことを明確にする必要のある場合に
用いる. APD, RCR, MS などではスモールキャピタルにし, 年数の前に付けるよう
に規定しているが, 年号の後に付けた例も少なくなく (B.C. は必ず年号の後). また,
大文字を用いた例も多い. (小文字にはしない) from 63 B.C. to A.D. 150 [150 A.D.]

ADAPT ~ onself to circumstances/~ a plan to suit new circumstances/~ it for a
purpose [use]/be ~ed for the requirements of /be ~ed to [英 for] the present
purposes/The region is well ~ed to apple culture.

ADAPTABILITY The ~ of this plant to its environment 「に対する適応性」/ The
great ~ of the general-purpose tractor for doing many kinds of farm work 「…に大
いに適していること」

ADD ~ something to it 「…に…が加えられた」の構文の場合によく主語・述語の倒
置が起る (特に「…に」に關係代名詞が使われる場合). To this solution was ~ed
100 mg of the mixture./…to which was ~ed a drop of toluene before use. ×We
may ~ further that…(further 不要: add=make further statement)

~ enough 1 N sodium hydroxide to bring to neutrality/~…to 50 ml of ether/~
…dropwise to…/~, with rotation, …from a pipette/~, drop by drop, …with rapid
stirring/~, in small portions and with adequate shaking, a cold solution of…/~
only a few drops of water at a time/~ ether (twice the volume of the solution)

ADDITION in addition to + 名詞 [代名詞・動名詞] in ~ to keeping the machines
under cover when not in use/In ~, it showed a sign of…「さらにまた」besides

ADEQUATE ~ for this purpose/not ~ to the demand 「需要を満たすに足りな
い」/~ to support them

ADHERE ~ to the surface 「に付着する」/~ to this plan 「に固守する」

ADJACENT ~ to a place/~ angles (数) 「隣接角」/~ cells/two ~ cells 「隣り合
いの」「隣接の」/The area ~ to the focus of origin of the tumor

ADJUST ~ it to a standard 「に合わせる」/~ the telescope to your eyes 「に調節す
る」/~ oneself to external changes 「に順応する」/~ a radio dial/~ the spectro-
scope so that the two sodium lines are just on the cross hair when the scale on the
drum is set at 5894.5 Å.

ADMINISTER (☑) administration The mixture was ~ed only twice each week./
~ed ad lib. 「随意に」患者や実験動物に薬品や食物などを注射でも経口的にでも与
える事に普通に用いる (=give, furnish).

ADMINISTRATION the postoperative ~ of a protein-rich diet to these patients

ADMIRE × ~ that... (× We all ~ that he succeeded. ○ We all ~ his success.)

ADMISSION 「入学・入場許可」: after [before] ~ to the hospital 「入院後 [前]」/
On the ~ of the patient it was found that... 「患者を入院させたところ」 「承認」:
~ of the fact

ADMIT [take in] ~ him to the hospital 「...を入院させる」 「認める」 (acknowledge): ~ (to him) that/~ his mistake/~ doing it / He ~s having made a mistake in...=He ~s that he made a mistake in.../~ it to be true=~ that it is true ~ of 「の余地を残す」 (leave room for): It does not ~ of doubt (=it leaves no room for doubt=there can be no doubt about it)/~ of no other explanation 「余地なし」/~ of improvement 「改善の余地あり」

ADOPT ~ it for use in...

ADSORB its tendency to become ~ed / This is ~ed on starch [to the protein molecule, by basic adsorbents].

ADSORPTION by ~ of the substance at an oil-water interface [by different adsorbents, from aqueous solution by charcoal, on charcoal, to a column of starch]

ADULT 図 an ~ = an ~ person [animal, fish, ...] 図 an ~ person [form, teeth]

ADVANCE 図 in ~ of its schedule time 「に先立って」/ recent ~s in medical science 図 (× advance) ~ in knowledge/~ to a position/~ toward the end/other ~ an opinion on this 「を提出する」

ADVANTAGE have an ~ in that... 「という点で便利」/ offer many ~s to... 「便宜を与える」/ take ~ of the fact that... (受動態 ~ can be taken of this fact)/ use it to ~ 「利用する」/ use it to the best ~ 「十分に利用する」/ This electrode has ~s over the quinhydrone electrode.

ADVICE (圖) advise 「勧告」(複数にすると「通報」の意味) give him my ~ (× say...)/ × give me a valuable ~ (a は不要)

ADVISE (圖) advice ~ me to do... (× ~ to me to do...)/ ~ against the use of sugar (× ~ me that...)

AFFECT The aneroid barometer is convenient and is not ~ed by a change in position. affect, effect: 「影響」ということに関した意味では affect は「影響を及ぼす」(=produce effect on; have influence on; act upon effect) という他動詞. effect は「影響」という名詞(動詞としての effect は「結果として...を生ずる, 来たす」=bring about. 「果たす」=accomplish. 「行う」=make の意味)

AFFINITY (化) 「親和力」(生) 「親和力, 類縁性, 類似」 a great ~ between A and B / the ~ of A for B / A has an ~ for B.

AFFIRM 図 maintain From these results, we may [can] safely ~ that...

AFFIX ~ a label to the bottle (=attach)

AFFLICT be ~ed with headache 「に悩む」

AFRAID 図 叙述用法だけ. fear の意味の場合 I am ~ of it. (× I ~ it.) / be ~ of making mistakes / be ~ of being bitten by the dog / I am much ~ of... (× very ~ of...)

AFTER 【副(時間)「…の後に」】 after に導かれる節の時制 (after...have...) The blood should be analyzed *soon* ~ it *has been* drawn./Boil the material ~ *it has been* shaken up well with 10 ml of water./~ boiling *has* continued for 30 minutes, raise the flask so that.../~ all of the chloroform *is removed*, allow the material to cool for 24 hours./過去の動作をいう場合には after の次の動詞は過去でも過去完了でもよい。I added it ~ the solution began (*had begun*) to boil.

【「…した後」を分詞構文に直すこと】 ~ I (*had*) removed it, I tested ...の前半を分詞構文に直す場合 ~ removing it, I tested ...とするのが普通。もし「after」をそれ程強調しなくてもよいならば、ただ Removing it, I tested でもよい。これを ~ having removed it としなくてもよい(この用例も少なくないが)。The samples were analyzed immediately ~ they had been (were) treated with ether. (=...~ *being treated*...)

【「…した後で」の類】 論文では「…した後で」の類の表現が非常によく使われるので少し詳しくここに説明する。

「after (the)+名詞…」の形: 例えば「手術後」を訳す場合、それが一般的のことをさす場合には after operation として operation には the を付けないが、ある特定の手術をさす場合にも the を略する傾向が強い。ただし first, second, last など the を必要とする形容詞を用いた場合やどの手術のことか紛らわしく特に「この」「その」などと断る必要のある場合には the を略さない。~ the second injection/~ this treatment/~ the therapy/~ (the) injection of penicillin/~ removal of the tube/~ prior removal of the the salts「あらかじめ除去した後」/~ exposure to heat/~ fixation in formalin/values before and ~ operation「術前値および術後値」

「何日後」の類: ~ two years>two years ~ ただし two years later/18 years ~ (=following) his death「死んでから 18 年後」【次項】

「…してから何日後」の類: 「最後の注射をしてから 2 日後」は after 2 days after the last injection とする所であるが、after が重なるから前の after を省くのが普通 (after を省いてもそれは副詞句) 10 minutes after boiling などは boiling を始めてから 10 分後なのか、終ってから 10 分後なのか前後の関係からもあいまいな場合には after the start of とか after the end of とかする。This occurred 2 days ~ the first test./The value returned to normal 3-4 hours ~ introduction of the foreign body./25 minutes ~ the end [start] of heating/数値の精密度の異なる種々の表現 (about) 2 days ~ the test/2 full days ~.../48 hours ~...

「…してから何日間」: for two days ~ operation「手術後 2 日間」(かなり漠然とした表現で、手術当日の手術後と翌日と翌々日とを含む。手術してからちょうど 2 昼夜でなくてもよい) for two full days ~...「手術後まる 2 日間」/for 48 hours...(数的に精密な表現) / during the 2 or 3 days following irradiation / during the first two days following.../The body weight decreased for 2 days ~ operation, but began to increase on the third or fourth day.

「何日間…したあとで」の類: ~ electrophoresis for 3 hours ㊦ for 3 hours ~ electrophoresis「電気泳動後 3 時間」(電気泳動を開始してから 3 時間か、終ってから 3 時間かを明確にする必要のある時は ~ the start [end] of electrophoresis とする)/~

9 days of vitamin A treatment/類似表現 on the fourth day of incubation/during the second week of therapy/「手術後 2 日間」for two days ~ operation/「手術 48 時間後」for 48 hours ~ operation

「何日後」と「何日目」: 「…の何日後」とか「…の何日目」を訳する場合, 表現があいまいになりやすいから注意を要する。「手術の日」the day of operation 「手術の翌日」the day ~ (=following)… 「手術の翌々日」(=手術後 2 日目) the second day ~…(手術の日から数えて 3 日目) 「手術の翌日および翌々日」the first and second days ~…/the first two days ~…/the two days following…

【after, in, within】 after [in, within] a year を例にとる. after a year: 「(過去または未来のある時間を起点として, それから) 1 年後に」. in a year: 「1 年経つと, 1 年したら」(=in the course of, at the end of): 「1 年以内に」(=within a year) (未来の期間に関して用いる). within a year: 「1 年以内に」. ×It will be completed ~ two years. (→in) after を after that, then などの代りに用いるのは誤り. ㊦ 「後の」(later) in later years 「後年」; in later days

「に従って」(according to) The value was determined after Kato's original procedure. 「にならって」(in imitation of) after the same pattern 「同じ型によって」 「にちなんで」(with reference to) 「に应じて」(in conformity with)

【after the other と after another】 …after the other 「2 者がかわるがわる」 …after another 「次々と」 They died…after another.

AGAIN (moreover) ~ and ~ = time and ~ 「何度も何度も, 再三」/over and (over) ~ 「何度も繰り返して」

repeat, rewrite など again の意味の接頭辞 re の付いた動詞と併用するのはよけい. ×repeat the test ~ ○repeat the test ○make the test ~

単なる「再び」の意味には do it over again の over は普通には不要.

AGAINST 「対照して」(in contrast to)/~ a dark background/three deaths this year as ~ ten last year 「去年の 10 人に対し今年は 3 人の死者」

AGE ㊦ The dog was (of) the same ~ as the one used in…/The rate decreases with ~./16 years of ~ ㊦ A dog, ~d 2 months, was used.

【年令の書き方】 標本・実験動物・患者などの記載中では年令は数字で書くのが普通である. 他の学者の経歴を紹介する記事など角ばったものでは文字で綴る.

He was 15 years old (=years of ~; old や of age を付け忘れぬこと)/a boy (of) 15 years old/a boy, ~ (d) 15, …/a 15-year-old boy (15-years-old)/a 2-months-old dog/5-weeks-old rats (year 以外の場合には単数にした例は見受けられない) He was thirty-two years old when he discovered…/He died in his sixtieth year.

【その他の種々の用例】 in children under [over] 10 years of ~/20 or more years of ~/children between 8 and 12 (years old)/from 10 to 15 days old/5- to 6-weeks-old white Swiss mice/black mice of both sexes, aged 33 ± 3 days at the start of treatment/He was (of) about the same ~ as the other patient.

【年令に関する形容詞】 new-born, young, immature, mature, adult, in the post-adult stage, elderly 「初老」, old, aged, senile 「老衰」.

AGENCY 「ある事を起すもの、起すことを助けるもの、動作力」 *action, force; means* (action が結果から見た「働き」であるのに対し, agency は原因から見たものに主として使う): *through [by] the ~ of.../× by means of an ~ (→by an ~)*

AGENT 「作因, 動因, 能因」 (cause); 「力」 (a force あるいは power) *natural ~* 「自然力」/a chemical ~ 「作因」/a carcinogenic ~

「作用物, 薬剤」 *The ~ responsible for tumor formation was isolated./The material might be a causative ~ for cancer in an animal./Cell-free transmissible ~s may exist in an amphibian species./the possibility of transmission by infectious ~s from cancerous to susceptible host*

AGITATION 攪拌, stir, mixing *under continuous mild ~ / add, while agitating, 500 cc (of) water to...*

AGO [ago, before, since] (ago は副詞のみ, before, since は副詞・接続詞 2 様あるのに注意) ago 「今から…前に」 (過去時制と共に用いることが多い) *ten years ago* 「今から 10 年前に」 before 「その時から…前に」 (過去完了と共に用いることが多い) *ten years before* 「その時から 10 年前に」 since 「今から [その時から] …前に」 (=ago, before) 接続詞としては「以来」副詞としては「爾来」 *It is three years since he discovered it.=He discovered it three years ~ [since]./It was three years since he had discovered it=He had discovered it three years before [since]./before* が定まった時間を示す語を伴わない場合には漠然と「以前に」の意味の副詞。 *I tested it before.* 「以前にテストした」/ *I have tested it before.* 「以前にテストしたことがある」/ *× I saw him a week before* 「一週間前に」の直訳は不可。 *I saw him a week before the meeting.* の before は接続詞 *× It was ten years ago since... (→...years ago that [when]...または...years since...)*

[long ago, long before] *The patient died long ago.* 「今よりずっと以前」/ *The patient had died long before.* 「その時のずっと以前に」

AGREE ~ that...

副十～: ~ *in opinion* / ~ *to a plan* [the conditions, proposals] 「に同意する」/ ~ *(up)on a plan* [a schedule] 「について意見が一致」/ ~ *with him on a matter* 「に同意, と同意見」/ ~ *to make a study of...* *× We ~d with that it was... (with は不要)* / *× He was ~d in opinion. (was は不要, agree は固)*

AGREEMENT *This fact is in good* ~ with... (*better, close, complete, fair, general, remarkable, satisfactory, universal, essential 「本質的に」=substantial)/ These findings in rats are in good ~ with those reported for dogs by Stokes./ There is a remarkable ~ between their results and ours./ There is no good ~ concerning the mode of action.*

【「一致する」の種々の表わし方】 *It shows close ~ with the data given by.../It agrees 「関連」 well with... This close association between the results of the two methods led to the conclusion that.../This fact is consistent (=compatible) with the hypothesis./These findings are in accord with the statements of Gibbs and later of Sato./Opinion is not yet uniform as to the criteria for determining...*

AID 図 *~ for (=to) improving...*「改善の一助」; *~ from a foundation*; *~ in the work of...* [doing something]; *~ to beginners*「にとつての」 *by ~ of a guide book*「便りに」/ *by the ~ of medical knowledge*「助けで」/ *a grant in ~ of [for] ...*「補助金」/ *of special ~*「特に役に立つ」/ *through his ~*「助力により」/ *under the ~ of*「援助下に」/ *with the ~ of a stirrer*「使用して」/ *squash a tissue with the ~ of a pestle*/ *valuable as an ~ in determining the speed of...* / *This technique will become a useful ~ in ecological studies.*

動 *~ me to do the work of...* / *~ me in [doing something] the work of...* / *~ with advice*

AIM 動 *~ at improving it (=米 ~ to improve it)* / *~ at a mark*「まとをねらう」/ *~ at great accuracy*「正確を期す」/ *~ for the highest result*「ようと努める」

AIR This was dried in the *~* (=This was *~*-dried.) / *dry it in a current of ~* / *by ~*-drying it / *direct ~ from an electric fan towards the surface of the liquid* / *The laboratory must be free from drafts and ~ currents during a distillation.*

AKIN (related) A buffalo is closely *~ to* an ox.

AL—, ALL— almost, always (× all ways), altogether (× all together), already (× all ready), although, alright とは書かず all right

ALARM *be ~ed* at the report

ALIQUOT 18 に対する 2, 3 のように「ある数を割り切る数」の意味から転じて、被検液などの中から分析やテストのために取り出した「既知小量」(普通はあまり端数の付かない量を意味する) *This preparation was diluted to 20 ml, and a 1-ml ~ was used for counting.* (a 1 ml aliquot のようにハイフンを付けない例もある) / *After various periods of time 5-cc ~s of the digest are withdrawn and titrated.* / *~s of 0.1 mg of...were added to the test tubes.* / *~ samples of this solution are spotted on the paper.* / *Their number was counted in small ~s, dark-medium phase contrast being used.*

他語を用いた類似の表現: *The sugar was made up to 5 ml with water, and a 1/100 -ml portion was removed for direct determination.* / *wash it twice with 8-cc portions of boiling water*

ALIVE 動 (叙述用法だけ) 名詞を直接形容する場合は名詞の次に置く。 *It was kept ~* / *The fish was taken ~.* / *a specimen ~* = a living specimen (× an ~ specimen) / *any animal ~* 図 dead

ALKALINE 酸, pH The solution was *~ to* litmus.

[alkaline, basic] alkaline「アルカリ性の」/ *alkaline reaction*「アルカリ性反応」/ *alkaline-earth metal*「アルカリ土類金属」/ *basic*「塩基(性)の, アルカリ(性)の, (鉍)珪酸の少ない」/ *basic dye* [oil, rock, salt]「塩基性染料 [油, 岩, 塩]」

ALL 図 語順 *~ the specimens* (× the ~ specimens) (最も一般の形) / *~ this area* / *~ specimens* / *~ of the specimens* (the を落してはならない。× ~ of specimens) / *~ of the area* / *~ of them* (× ~ them) / *We ~ expected to...* (= ~ of us) / *We have ~ expected to...* / *The values were practically ~ within the normal range.*